



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月9日

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所 東
コード番号 7722 URL <https://www.kokusaikk.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 進一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 博司 (TEL) 042-371-4211
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 無 (百万円未満切捨て)
決算説明会開催の有無 : 無

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,383	9.9	1,496	53.1	1,723	41.8	1,153	43.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,414百万円(71.3%) 2025年3月期第3四半期 825百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	85.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	21,414	12,575	56.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,155百万円 2025年3月期 11,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	25.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	14,200,000株	2025年3月期	14,200,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	725,834株	2025年3月期	662,634株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	13,485,197株	2025年3月期 3Q	13,637,083株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4 「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(追加情報)	11
3. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体不足による影響が緩和されつつあるものの、部品納期の長期化や資源高の影響を受けており、ウクライナや中東情勢の緊張が長期化し、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

また、日本経済は、部品納期の長期化や資源高の影響を受けているものの、景気は緩やかながら回復の傾向を見せており、電気自動車を中心として企業の設備投資は再検討されております。なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資については、当第3四半期連結累計期間において堅調に推移しており、当社の主力顧客である日系企業や中国企業の欧州や東南アジア等への海外進出が続いております。

国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、電動化の推進やカーボンニュートラルなどの世界的潮流への対応に注力するなか、電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、研究開発用でありイニシャルコストとランニングコストの低減が見込める電気サーボモータ式試験機の営業活動を、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機の受注や、国内部品メーカー向けの電気サーボモータ式試験機等の受注を獲得いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高103億8千3百万円（前年同四半期比9.9%増）、営業利益14億9千6百万円（前年同四半期比53.1%増）、経常利益17億2千3百万円（前年同四半期比41.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益11億5千3百万円（前年同四半期比43.7%増）となりました。

売上高につきましては、製品製造期間の長期化や客先との納期調整は継続しているものの、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上検収が増加したことにより前第3四半期連結累計期間と比較して増加しております。利益面につきましては、前第3四半期連結累計期間と比較してバランスングマシンの売上伸長により利益が増加しております。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

[日本（国際計測器株式会社）]

国内及び海外向けバランシングマシンの出荷・検収が増加したため、全体として出荷・検収は増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前第3四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

売上高 84億7千8百万円（前年同四半期比13.4%増）

経常利益 15億2百万円（前年同四半期比44.8%増）

[日本（東伸工業株式会社）]

電力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が増加し、材料試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高 3億5千7百万円（前年同四半期比97.4%増）

経常利益 4千5百万円（前年同四半期は2千6百万円の損失）

[米国]

外資系タイヤメーカーへのバランシングマシンの出荷・検収が増加したものの、シャフト歪自動矯正機等の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高 8億2千8百万円（前年同四半期比10.0%減）

経常損失 1億9千2百万円（前年同四半期は8百万円の損失）

[韓国]

韓国大手自動車関連メーカーへのシャフト歪自動矯正機の出荷・検収が減少したものの、バランシングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前第3四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

売上高 16億6千4百万円（前年同四半期比5.9%増）

経常利益 3億5千8百万円（前年同四半期比5.1%増）

[中国]

中国国内のタイヤメーカーへのバランシングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高 5億9千万円（前年同四半期比78.0%増）

経常利益 1千4百万円（前年同四半期は1千9百万円の損失）

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、214億1千4百万円（前連結会計年度末比5億7千3百万円増）となりました。これは、売上債権の回収などにより受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比5億9千万円減）したものの、現金及び預金が増加（前連結会計年度末比5億4千3百万円増）したことや、第4四半期連結会計期間以降に出荷予定の仕掛案件の進捗により仕掛品が増加（前連結会計年度末比5億5千2百万円増）したことが主たる要因であります。

(負債の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、88億3千8百万円（前連結会計年度末比4億円減）となりました。これは、仕入が増加したことにより支払手形及び買掛金が増加（前連結会計年度末比7千9百万円増）したものの、約定返済により長期借入金が減少（前連結会計年度末比4億5千2百万円減）したことや、検収が進んだことにより前受金が減少（前連結会計年度末比4千5百万円減）したことが主たる要因であります。

(純資産の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、125億7千5百万円（前連結会計年度末比9億7千3百万円増）となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加（前連結会計年度末比7億4千7百万円増）したことや為替換算調整勘定が増加（前連結会計年度末比1億6千4百万円増）したことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月5日に公表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	7,899,193	8,442,697
受取手形及び売掛金	3,185,325	2,595,168
商品及び製品	641,776	639,539
仕掛品	2,898,365	3,451,218
原材料及び貯蔵品	749,279	798,324
その他	499,442	471,798
貸倒引当金	△8,810	△8,513
流动資産合計	15,864,572	16,390,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,167,115	3,210,221
機械装置及び運搬具	255,093	264,110
土地	1,305,791	1,308,793
リース資産	3,036	3,036
その他	465,218	455,792
減価償却累計額	△2,324,052	△2,436,087
有形固定資産合計	2,872,202	2,805,867
無形固定資産		
その他	72,213	73,041
無形固定資産合計	72,213	73,041
投資その他の資産		
投資有価証券	712,386	796,320
繰延税金資産	28,146	14,160
保険積立金	1,176,673	1,183,855
その他	547,122	643,042
貸倒引当金	△432,335	△492,078
投資その他の資産合計	2,031,994	2,145,300
固定資産合計	4,976,409	5,024,209
資産合計	20,840,981	21,414,443

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,514,572	1,593,701
短期借入金	970,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	659,776	659,776
未払法人税等	365,572	371,413
賞与引当金	145,058	78,310
製品保証引当金	101,609	106,197
前受金	2,673,161	2,627,212
その他	453,930	601,038
流動負債合計	6,883,680	6,887,649
固定負債		
長期借入金	1,780,258	1,327,320
繰延税金負債	130,977	162,694
役員退職慰労引当金	192,536	198,896
退職給付に係る負債	178,847	216,202
資産除去債務	18,850	19,080
その他	54,183	27,114
固定負債合計	2,355,652	1,951,308
負債合計	9,239,333	8,838,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	8,829,787	9,577,570
自己株式	△426,601	△461,677
株主資本合計	10,362,686	11,075,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,316	205,289
為替換算調整勘定	710,266	874,448
その他の包括利益累計額合計	861,583	1,079,737
非支配株主持分	377,378	420,354
純資産合計	11,601,648	12,575,484
負債純資産合計	20,840,981	21,414,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	9,448,885	10,383,263
売上原価	5,833,236	6,143,239
売上総利益	3,615,648	4,240,024
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	73,521	38,059
貸倒引当金繰入額	7,787	60,502
役員報酬	229,710	229,230
給料手当及び賞与	812,969	914,969
賞与引当金繰入額	25,469	24,446
退職給付費用	29,335	23,440
役員退職慰労引当金繰入額	6,360	6,360
運賃	317,095	294,315
減価償却費	27,975	30,900
研究開発費	17,215	41,192
支払手数料	310,289	236,540
その他	779,894	843,144
販売費及び一般管理費合計	2,637,620	2,743,102
営業利益	978,028	1,496,921
営業外収益		
受取利息及び配当金	146,383	108,936
為替差益	139,210	135,256
その他	10,347	7,638
営業外収益合計	295,942	251,831
営業外費用		
支払利息	19,245	16,437
支払手数料	2,740	2,542
売上債権売却損	2,875	3,396
デリバティブ評価損	33,837	-
保険解約損	124	-
その他	22	2,724
営業外費用合計	58,846	25,101
経常利益	1,215,123	1,723,651
税金等調整前四半期純利益	1,215,123	1,723,651
法人税、住民税及び事業税	274,963	505,473
法人税等調整額	91,672	21,338
法人税等合計	366,636	526,812
四半期純利益	848,486	1,196,839
非支配株主に帰属する四半期純利益	45,728	43,567
親会社株主に帰属する四半期純利益	802,758	1,153,271

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	848,486	1,196,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,941	53,972
為替換算調整勘定	△14,647	163,590
その他の包括利益合計	△22,588	217,562
四半期包括利益	825,897	1,414,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	759,258	1,371,425
非支配株主に係る四半期包括利益	66,639	42,975

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計		
	日本		米国	韓国	中国	計				
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社								
売上高										
バランスシングマシン	4,989,687	—	669,830	655,820	29,817	6,345,155	35,463	6,380,618		
電気サーボモータ式試験機	1,139,320	—	1,565	120,379	—	1,261,265	87,218	1,348,484		
材料試験機	—	162,194	—	—	—	162,194	—	162,194		
シャフト歪自動矯正機	169,094	—	45,723	127,011	15,044	356,873	32,249	389,122		
その他	810,084	—	186,785	56,846	56,363	1,110,080	58,384	1,168,464		
顧客との契約から生じる収益	7,108,188	162,194	903,904	960,056	101,225	9,235,569	213,315	9,448,885		
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—		
外部顧客への売上高	7,108,188	162,194	903,904	960,056	101,225	9,235,569	213,315	9,448,885		
セグメント間の内部売上高又は振替高	370,317	19,098	16,441	611,966	230,498	1,248,322	204,913	1,453,235		
計	7,478,505	181,293	920,346	1,572,023	331,723	10,483,892	418,228	10,902,120		
セグメント利益又は損失(△)	1,038,012	△26,004	△8,766	340,950	△19,776	1,324,414	150,772	1,475,187		

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,324,414
「その他」の区分の利益	150,772
セグメント間取引消去等(注)	△260,064
四半期連結損益計算書の経常利益	1,215,123

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が175,519千円含まれております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計		
	日本		米国	韓国	中国	計				
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社								
売上高										
バラシングマシン	5,965,627	—	755,757	648,301	205,719	7,575,405	7,599	7,583,004		
電気サーボモータ式試験機	1,188,046	—	7,113	112,887	4,930	1,312,976	14,594	1,327,571		
材料試験機	—	338,953	—	—	—	338,953	—	338,953		
シャフト歪自動矯正機	92,656	—	18,688	70,816	—	182,160	23,494	205,655		
その他	623,656	—	32,062	80,728	88,107	824,554	103,526	928,080		
顧客との契約から生じる収益	7,869,985	338,953	813,621	912,732	298,756	10,234,049	149,213	10,383,263		
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—		
外部顧客への売上高	7,869,985	338,953	813,621	912,732	298,756	10,234,049	149,213	10,383,263		
セグメント間の内部売上高又は振替高	608,274	18,900	14,533	751,754	291,850	1,685,313	187,998	1,873,312		
計	8,478,260	357,853	828,155	1,664,486	590,607	11,919,363	337,212	12,256,576		
セグメント利益又は損失(△)	1,502,634	45,733	△192,301	358,253	14,293	1,728,612	138,622	1,867,234		

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,728,612
「その他」の区分の利益	138,622
セグメント間取引消去等(注)	△143,583
四半期連結損益計算書の経常利益	1,723,651

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が180,806千円含まれております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式63,200株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が35,076千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が461,677千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	115,072千円	128,284千円

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した仮定について重要な変更はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

区分	生産高（千円）	前年同四半期比（%）	セグメントとの関連
バランシングマシン	7,583,005	+18.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	1,327,571	△1.6	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	205,655	△47.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	338,953	+109.0	日本(東伸)
その他	928,079	△20.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,383,263	+9.9	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

区分	受注高（千円）	前年同四半期比（%）	セグメントとの関連
バランシングマシン	6,957,014	△11.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,031,723	+20.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	504,530	+82.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	571,800	+12.5	日本(東伸)
その他	924,777	△27.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,989,846	△5.6	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第3四半期連結累計期間末（2025年12月31日）

区分	受注残高（千円）	前年同四半期比（%）	セグメントとの関連
バランシングマシン	9,494,967	△14.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	3,346,218	+25.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	583,237	+50.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	605,306	+54.2	日本(東伸)
その他	65,877	△34.4	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	14,095,605	△3.5	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

区分	売上高（千円）	前年同四半期比（%）	セグメントとの関連
バランシングマシン	7,583,004	+18.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	1,327,571	△1.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	205,655	△47.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	338,953	+109.0	日本(東伸)
その他	928,080	△20.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,383,263	+9.9	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。